男樹３　完結編（1991）

メディア オリジナルビデオ　アニメ
ジャンル 任侠・ヤクザ
製作国 日本
時間 53分
TV放映 1991/04/01 ～

【解説】
　男のロマンを描くことを得意とする漫画家・本宮ひろし原作のOVAシリーズ第3作目。当初は全4巻を構想していたが、本作が最終巻となった。
　父親同然の和尚から「男は人生に起きるすべてのことをこやしに育つ大樹である」と教えられて育った男・村田京介。実は広域暴力団村田組組長・村田正三の子供であった彼は、父の亡き後、自ら極道の世界に身を投じ、ついには北陸を手中におさめるまで勢力を伸ばしていた。そんな京介が初代総長となった北陸連合村田組は、宿敵というべき四国連合伊達組と激突。さらには日本で最大陣営である神戸の安済組との対決をも迎えることとなった。全国を舞台に男たちの戦いの生きざまが描かれる。
　本作の実制作はJ.C.スタッフが担当。劇画調の原作の絵柄をアニメで表現するにあたって、キャラクターデザインは『北斗の拳』などのリアルなタッチで定評のあるアニメーターの須田正己が務めた。

【クレジット】
監督 中村喜則
原作 本宮ひろ志
声の出演 池田秀一
玉川沙己子
宮内幸平

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.